

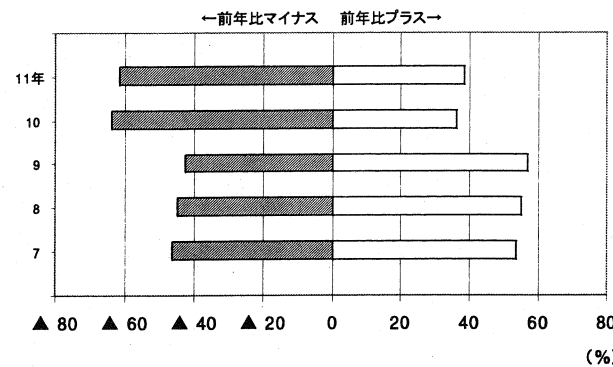
- ⑥付加価値額の減少率の大きいのは、香川、長崎、愛媛、神奈川、島根、石川、福岡、富山
- ⑦従業者1人当たり現金給与総額は、全国平均 474万円、前年比▲ 0.4%減
- ・1人当たり給与の高い県は、東京、神奈川、愛知、大阪、滋賀、山口、兵庫

## トピックス

### I. 事業所別出荷額の前年比の分布 (従業者10人以上の事業所)

- ①事業所ごとの出荷額前年比は、4割弱の事業所がプラス、10年に比べ若干の改善
- ②11年の継続事業所数は15万4613事業所、継続事業所数の割合は、10年が92.6%、11年で97.1%、また出荷額ベースでは、10年97.1%、11年98.5%

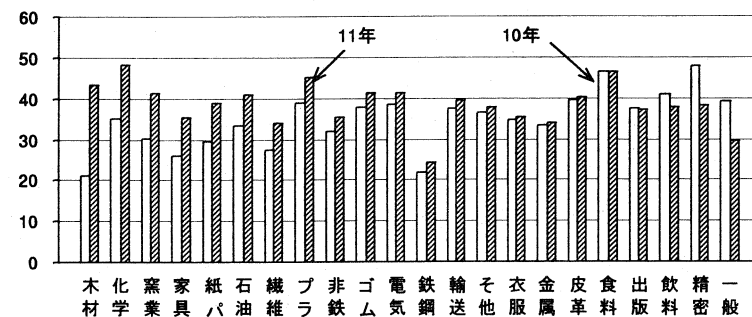
製造業10人以上の事業所の前年比比較



#### ③前年比プラスの事業所の割合

- ・木材・木製品、化学工業、窯業・土石製品等が上昇、出版・印刷、飲料・たばこ・飼料、精密機械、一般機械などが低下

事業所別業種別 前年比プラスの比率

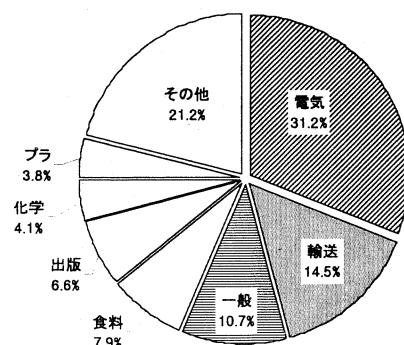


- ・従業者規模別では、中小規模事業所に比べ、大規模事業所の改善傾向が大

### II. 製造業のリース契約額の産業別構造 (従業者30人以上の事業所)

- ・製造業のリース契約額は、1兆5346億円、産業別では、電気機械が4792億円(構成比31.2%)、輸送用機械が2225億円(同14.5%)、一般機械が1634億円(同10.7%)と機械産業が過半数を占め、次いで食料品が1207億円(同7.9%)、出版・印刷が1020億円(同6.6%)

リース契約額の業種別内訳(製造業)



## 平成11年工業統計速報(要旨)

― 事業所数は8年、出荷額は2年連続の減少 ―

平成12年9月21日  
大臣官房調査統計部

本速報(概況)は、平成11年12月31日現在で実施した工業統計調査結果のうち、従業者10人以上の製造事業所についてとりまとめたものである。

## 速報のポイント

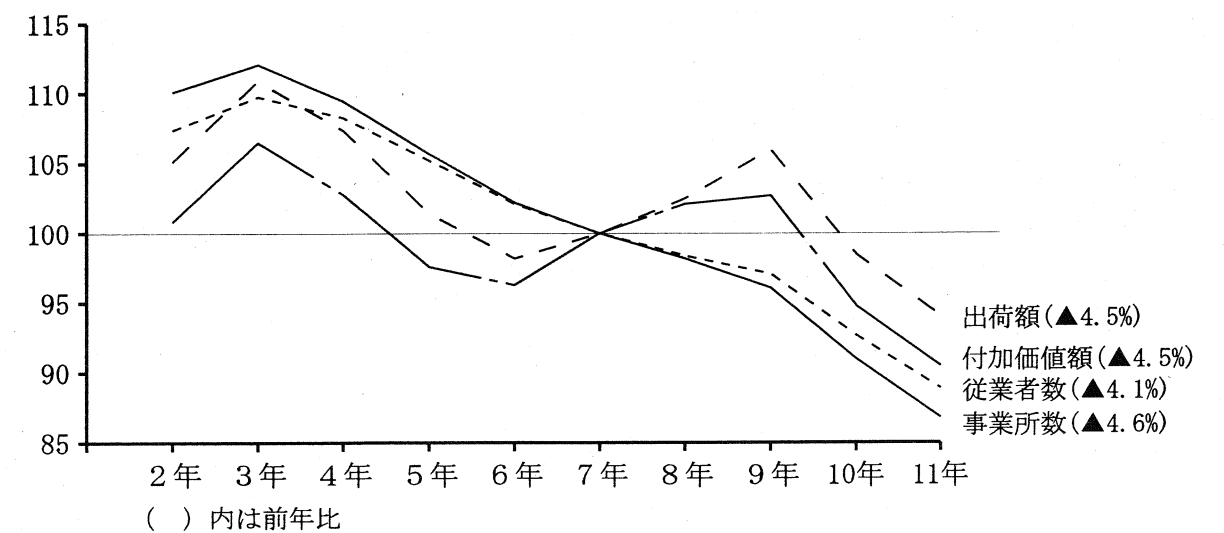
### 概況

- ・事業所数、従業者数ともに8年連続の減少
- ・出荷額、付加価値額は、2年連続の減少
- ・事業所数、従業者数は全産業で減少
- ・出荷額は、鉄鋼業、衣服・その他の繊維製品、非鉄金属、家具・装備品で2桁の減少
- ・付加価値額は、石油・石炭製品、飲料・たばこ・飼料、化学工業、食料品を除く全産業で減
- ・従業者1人当たり付加価値額は2年連続の減少
- ・有形固定資産投資総額は2年連続の減少
- ・リース契約額は1兆5346億円、機械産業が過半数

### 都道府県別の動向

- ・事業所数、従業者数は全県で減少。
- ・出荷額は前年全県減少から、11年は8県増加。
- ・出荷額の多い県は、愛知、神奈川、大阪、東京。

主要項目の推移(平成7年=100)  
(従業者10人以上の事業所)



〔注:平成10年調査において、事業所の捕捉を行ったため、前年比等については時系列を考慮したもので計算している。〕

1. 我が国の工業の概要（従業者10人以上の事業所）

- ・事業所数は、15万9288事業所、前年比▲ 4.6%と8年連続の減少
- ・従業者数は、825万人、同▲ 4.1%と8年連続の減少
- ・出荷額は、279兆円、同▲4.5%と2年連続の減少
- ・付加価値額は、101兆円、同▲4.5%と出荷額同様2年連続の減少

2. 産業別の状況（従業者10人以上の事業所）

①事業所数

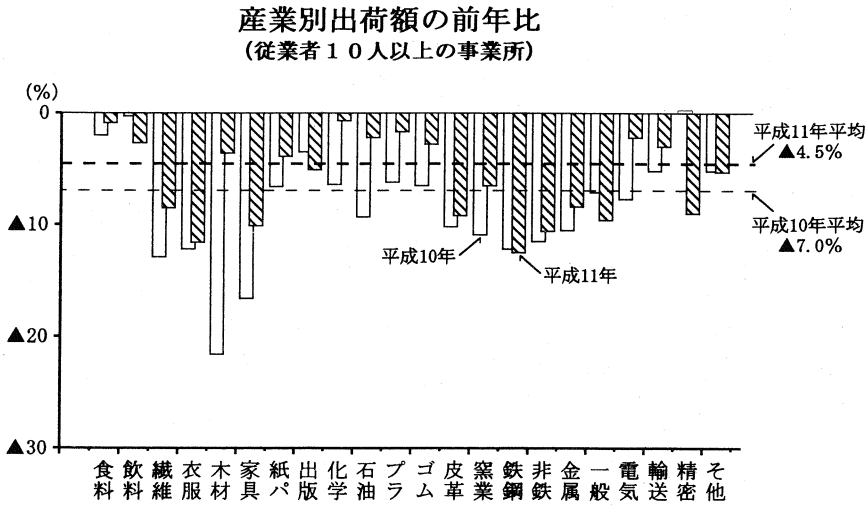
- ・衣服・その他の繊維製品、なめし革・同製品・毛皮、その他の製造業、家具・装備品、石油製品・石炭製品等、全産業が前年に引き続き減少
- ・多いのは、食料品、一般機械、電気機械、金属製品、この4産業で全体の45%

②従業者数

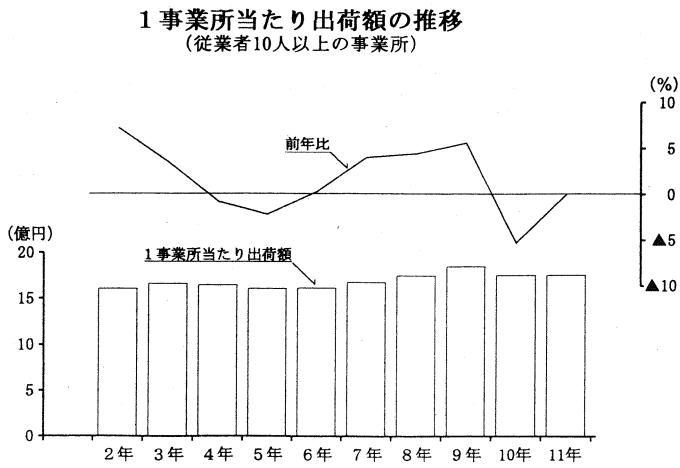
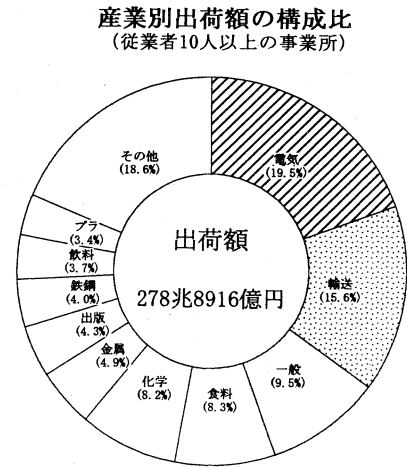
- ・石油製品・石炭製品、衣服・その他の繊維製品、なめし革・同製品・毛皮、繊維工業、その他の製造業、鉄鋼業、家具・装備品等、前年に引き続き全産業が減少
- ・多いのは、電気機械、食料品、一般機械、輸送機械、この4産業で全体の52%

③出荷額

- ・鉄鋼業、衣服・その他の繊維製品、非鉄金属、家具・装備品、一般機械、なめし革・同製品・毛皮、精密機械、繊維工業、金属製品等、全産業で減少

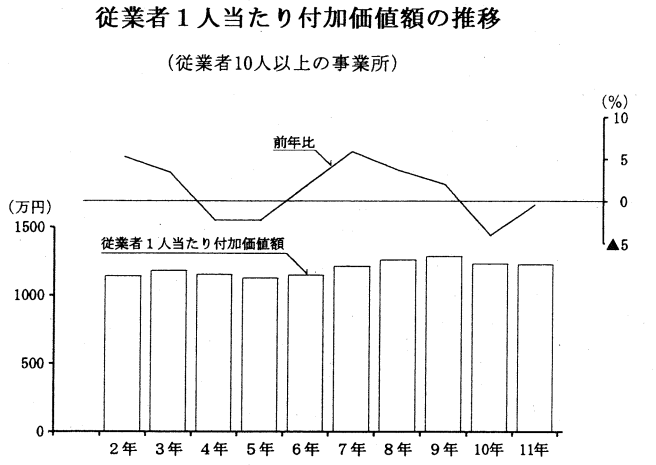


- ・出荷額の大きい産業は、電気機械、輸送用機械、一般機械、食料品、この4産業で全体の53%
- ・1事業所当たり出荷額は、17.5億円、前年比横ばい



④付加価値額

- ・石油・石炭製品、飲料・たばこ・飼料、化学工業、食料品が増加、非鉄金属、鉄鋼業、衣服・その他の繊維製品、一般機械、繊維工業、金属製品等は減少
- ・付加価値額の大きい産業は、電気機械、輸送用機械、化学工業、一般機械、この4産業で全体の51%
- ・従業者1人当たり付加価値額は、製造業平均1226万円、前年比▲ 0.4%と2年連続の減少



⑤有形固定資産投資総額（従業者30人以上の事業所）

- ・投資総額は11兆円、前年比▲16.9%と2年連続の減少

3. 都道府県別の状況（従業者10人以上の事業所）

都道府県別、事業所数、従業者数、出荷額、付加価値額の状況  
(従業者10人以上の事業所について)

事業所数の多い 都道府県	事業所	従業者数の多い 都道府県	人	出荷額の多い 都道府県	百万円	付加価値額の多い 都道府県	百万円
大 阪	13,187	愛 知	731,761	愛 知	31,839,081	愛 知	10,276,308
愛 知	11,560	大 阪	537,650	神奈川	20,751,927	神奈川	6,993,255
東 京	11,057	神奈川	491,955	東 京	16,731,912	東 京	6,946,621
埼 玉	8,414	東 京	464,078	大 阪	16,617,846	大 阪	6,656,244
静 岡	7,487	静 岡	415,489	静 岡	15,255,239	静 岡	5,651,975

- ①事業所数、従業者数は全県で前年に引き続き減少。
- ②出荷額は、沖縄、鹿児島、鳥取等8県で増加、付加価値額は、鹿児島、徳島、沖縄、宮城等8県で増加
- ③事業所数の減少率が大きいのは、徳島、高知、香川、大分、島根、東京、愛媛、長崎
- ④従業者数の減少率が大きいのは、東京、高知、大阪、愛媛、大分、神奈川、長崎、京都
- ⑤出荷額の減少率の大きいのは、長崎、広島、大阪、神奈川、香川、新潟、京都
  - ・多い県は、愛知、神奈川、大阪、東京、静岡、兵庫、埼玉
  - ・出荷額第1位の産業は、25県で電気機械

